

令和3年度 基本評価調書①		所管部局	保健福祉部	所管課	食品衛生課	
施策名	HACCPによる衛生管理の推進			施策コード	04102	
政策体系(中項目)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造			政策体系コード	2 (2) B	
知事公約	C0110	総合戦略	A3124	国土強靱化	—	事務事業数 1
SDGs	—			総合判定	概ね順調	

【1 Plan】

施策目標	消費者に信頼される良質で安全・安心な食品の提供と豊かな食生活の実現に向け、生産から流通、消費に至る各段階での食品の安全性・信頼性の確保や農林水産業・農山漁村に対する理解促進、食育の推進に取り組む。また、食品関係施設へのHACCP導入促進など、食品の安全性確保対策に取り組む。					
現状と課題	安全・安心でおいしい食の一大生産地として、我が国の食料自給に大きな役割を果たしている本道の食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割を担っているが、その一方で、食品への信頼を揺るがす事件・事故が発生している。					
主な取組	北海道HACCP自主衛生管理認証制度（北海道HACCP）が道産食品の安全性確保や輸出促進の足掛かりとなるよう、更なる普及と認知度向上を図る。					
予算額(千円)	R3	7,976	R2	3,699	R1	2,558
施策のイメージ						

<成果指標の達成状況> ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	施設数	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
北海道HACCP自主衛生管理認証施設数	目標値		—	—	330	450	97.0%	B
	実績値		—	—	320	—		
設定理由	北海道HACCPの認証を受けた施設数を目標値として設定。							
分析（主な取組と成果）								
北海道HACCPの周知を継続し、認証を取得する施設が増加したことで、道産食品の安全性確保に寄与している。								

指標名②			年度	年度	年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値							
	実績値							
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

指標名③			年度	年度	年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値							
	実績値							
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

令和3年度 基本評価調書②	施策名	HACCPによる衛生管理の推進	施策コード	04102
---------------	-----	-----------------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
	北海道HACCP自主衛生管理認証施設数	-	-	320	330	B
目標(指標)の達成状況	北海道HACCP自主衛生管理認証制度の周知等により、認証を取得する施設は着実に増加している。				指標総合判定	B
連携状況	事務局や登録評価機関として民間の団体や企業の協力を得て制度を運用している。企業版ふるさと納税を活用し、制度及び認証施設や認証食品を紹介するwebページの作成、認証取得希望施設へのアドバイザー派遣事業及び認証ガイドブックの作成を行った。				連携判定	○
緊急性優先性	事務局や登録評価機関と意見交換を行い、制度の運用の改善を図っている。				緊急性優先性判定	○
総合判定の根拠	関係団体や企業の協力や意見を得ながら、北海道HACCP自主衛生管理認証制度の取組を順調に進めることができています。				総合判定(一次評価)	概ね順調

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	北海道HACCP自主衛生管理認証制度の周知を継続し、認証を取得する施設を増加させる。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

前年度二次評価意見	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、施策の目標達成に向け事業内容を精査すること。	対応状況(R3.3時点)	ホームページやリーフレットの配布による周知や非集合型講習会の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限にしつつ施策の目標達成に向けた取組を進める。
R3年度二次政策評価			

【3 Action】

二次政策評価への対応	
R4施策の方向性	令和3年度において、認証を取得する施設が順調に増加していることから、引き続き北海道HACCP自主衛生管理認証制度の周知を継続する。